

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	5年間（2014年3月19日～2019年3月18日）	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ米国バイバック・マザーファンドの受益証券
	ダイワ米国バイバック・マザーファンド	米国の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および登録予定を含みます。）の株式および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券をいいます。以下同じ。）
マザーファンドの運用方法	①主として、米国企業の株式等（※）の中からバイバック企業（自社株買いに積極的な企業）に投資することにより、値上がり利益の獲得による信託財産の成長をめざします。 ※不動産投資信託証券を含みます。	
	②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行なうことを基本とします。 イ. 自社株買いを実施または発表している米国企業の株式等の中から、時価総額、流動性等を勘案して投資対象銘柄を選定します。 ロ. 投資対象銘柄に対し、次の観点で検証・分析を行ない、組入候補銘柄を選定します。 i. 自社株買いの実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容等による資本配分戦略 ii. 業績動向、経営方針および株価バリュエーション等 ハ. 組入候補銘柄から、業種や銘柄の分散等を考慮してポートフォリオを構築します。 ③株式等の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。 ④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。 ※ベビーファンド「為替ヘッジあり」においては、保有実質外貨建資産について、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ダイワ米国 バイバック・ファンド (為替ヘッジあり/為替ヘッジなし)

運用報告書(全体版) 第4期

(決算日 2016年3月18日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ米国バイバック・ファンド（為替ヘッジあり/為替ヘッジなし）」は、このたび、第4期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9:00～17:00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/> <5624>

<5625>

ダイワ米国バイバック・ファンド（為替ヘッジあり）

★ダイワ米国バイバック・ファンド（為替ヘッジあり）

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			S & P 500種株価指数 (米ドルベース)		株式 組入比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落) 円	税込み 分配金 円	期中 騰落率 %	(参考指数)	期中 騰落率 %			
1 期末 (2014年 9月18日)	10,086	100	1.9	10,691	6.9	97.9	—	5,273
2 期末 (2015年 3月18日)	10,398	150	4.6	11,079	3.6	94.0	—	4,599
3 期末 (2015年 9月18日)	9,554	0	△ 8.1	10,630	△ 4.1	97.0	0.7	3,034
4 期末 (2016年 3月18日)	9,283	0	△ 2.8	10,899	2.5	93.7	0.9	2,411

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

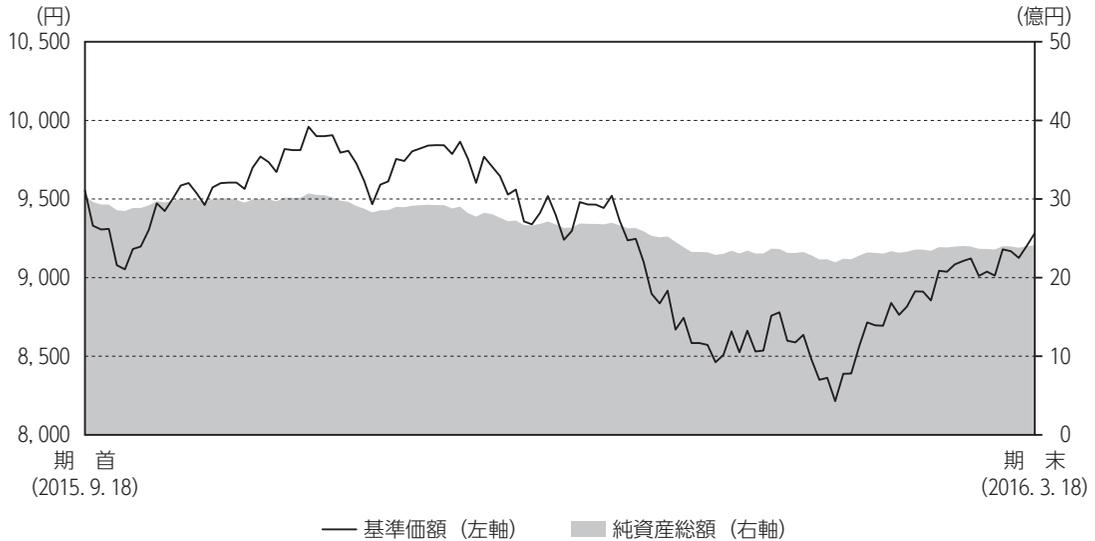
(注 2) S & P 500種株価指数（米ドルベース）は、同指数をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P 500種株価指数（米ドルベース）の所有権およびその他一切の権利は、S & P Dow Jones Indices LLC が有しています。S & P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注 4) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



■ 基準価額・騰落率

期首：9,554円

期末：9,283円

騰落率：△2.8%

■ 基準価額の主な変動要因

主に米国の株式に投資しましたが、米国株式市況が2016年1月から2月前半にかけて下落した結果、基準価額は下落しました。米国株式においては、中国・人民元安や原油安、米国経済の先行き不透明感などが悪材料となりました。一方、為替ヘッジを行なった結果、為替変動による基準価額への影響は限定的でした。

ダイワ米国バイバック・ファンド (為替ヘッジあり)

年 月 日	基 準 価 額		S & P 500種株価指数 (米ドルベース)		株 式 組入比率	投資信託 証 券 組入比率
	円	騰 落 率 %	(参考指数)	騰 落 率 %		
(期首)2015年 9月18日	9,554	—	10,630	—	97.0	0.7
9月末	9,053	△ 5.2	10,063	△ 5.3	96.8	0.7
10月末	9,811	2.7	11,160	5.0	97.0	0.8
11月末	9,842	3.0	11,164	5.0	96.6	0.9
12月末	9,521	△ 0.3	11,101	4.4	96.2	0.9
2016年 1月末	8,536	△ 10.7	10,113	△ 4.9	98.3	1.0
2月末	8,911	△ 6.7	10,405	△ 2.1	97.2	0.9
(期末)2016年 3月18日	9,283	△ 2.8	10,899	2.5	93.7	0.9

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について**○米国株式市況**

米国株式市況は、F R B（米国連邦準備制度理事会）の利上げに対する懸念後退や中国における景気刺激策発動への期待感、E C B（欧州中央銀行）の追加的な金融緩和期待などを背景に、期首から2015年11月まではおおむね上昇基調となりました。しかし12月は、E C Bが実際に発表した金融緩和策が失望的な内容であったことやF R Bが利上げを開始したことから、上値の重い展開となりました。2016年に入ると、人民元の切下げや原油安、米国経済の先行き不透明感、欧州金融機関の信用不安などから、米国株式市況は下落しました。2月中旬以降は、原油市況の落ち着きや堅調な米国経済指標などが好感され、下落幅を縮小する展開の中、期末を迎えました。

前期における「今後の運用方針」**○当ファンド**

今後も、主として、ダイワ米国バイバック・マザーファンドの受益証券を通じて、米国企業の株式等の中からバイバック企業（自社株買いに積極的な企業）に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。また、当ファンドでは、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いません。

○ダイワ米国バイバック・マザーファンド

自社株買いの実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容等の観点から企業の資本配分戦略を検証するとともに、業績動向、経営方針、株価バリュエーション等の分析を行なうことにより魅力的なバイバック企業を選定していく方針です。米国株式市場は、F R Bの利上げ時期をめぐる不透明感などから引き続き上値の重い動きが想定されますが、金融市場が安定化し、F R Bの金融政策方針が今後明らかになれば、中長期的には上昇基調に回帰するとみています。

ポートフォリオについて

○当ファンド

主として、ダイワ米国バイバック・マザーファンドの受益証券を通じて、米国企業の株式等の中からバイバック企業に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。また、当ファンドでは、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないました。

○ダイワ米国バイバック・マザーファンド

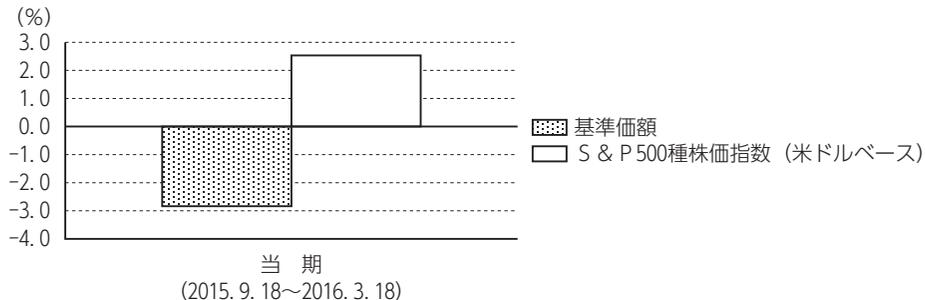
ポートフォリオは、おおむね90%以上の株式組入比率を維持しました。セクター別では、堅調な企業業績が見込まれる一般消費財セクターや資本財セクターを高位組み入れとしました。個別銘柄では、自社株買い動向や業績見通し、株価バリュエーション等を総合的に勘案して、BOEING（資本財・サービス）、MCDONALD'S（一般消費財・サービス）、LOWE'S（一般消費財・サービス）、TRAVELERS（金融）、EMERSON ELECTRIC（資本財・サービス）などを上位組み入れとしました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。

参考指数は投資対象資産の市場動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当期は、基準価額の水準等を勘案し、収益の分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2015年9月19日 ～2016年3月18日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	402

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

○当ファンド

今後も、主として、ダイワ米国バイバック・マザーファンドの受益証券を通じて、米国企業の株式等の中からバイバック企業に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。また、当ファンドでは、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いません。

○ダイワ米国バイバック・マザーファンド

自社株買いの実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容等の観点から企業の資本配分戦略を検証するとともに、業績動向、経営方針、株価バリュエーション等の分析を行なうことにより魅力的なバイバック企業を選定していく方針です。米国株式市場では、原油市況の落ち着きや米国景気に対する懸念後退が支援材料になると考えられます。また、欧州や日本では引き続き緩和的な金融政策が期待されるほか、FRBは緩やかなペースで追加利上げを行なう見込みであることから、米国株式市場は堅調に推移することが想定されます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2015. 9. 19～2016. 3. 18)		
	金 額	比 率	
信託報酬	82円	0. 886%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9, 236円です。
（投信会社）	(40)	(0. 430)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(40)	(0. 430)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(2)	(0. 027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	27	0. 292	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(27)	(0. 289)	
（投資信託証券）	(0)	(0. 003)	
有価証券取引税	0	0. 004	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(0)	(0. 004)	
（投資信託証券）	(0)	(0. 000)	
その他費用	2	0. 017	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0. 015)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	111	1. 198	

（注 1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

（注 2）金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

（注 3）比率欄は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2015年9月19日から2016年3月18日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ米国バイバック・マザーファンド	266,506	285,700	640,177	735,400

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2015年9月19日から2016年3月18日まで)

項 目	当 期
	ダイワ米国バイバック・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	58,489,723千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	14,454,996千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	4.04

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	当 期 末		
	期 首	口 数	評 価 額
	口 数	口 数	千円
ダイワ米国バイバック・マザーファンド	2,579,474	2,205,803	2,343,666

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年3月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ米国バイバック・マザーファンド	2,343,666	95.8
コール・ローン等、その他	101,623	4.2
投資信託財産総額	2,445,290	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月18日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝111.17円です。

(注3) ダイワ米国バイバック・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(12,887,510千円)の投資信託財産総額(13,458,798千円)に対する比率は、95.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年3月18日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	4,764,778,117円
コール・ローン等	53,069,869
ダイワ米国バイバック・マザーファンド(評価額)	2,343,666,382
未収入金	2,368,041,866
(B) 負債	2,353,079,374
未払金	2,319,488,100
未払解約金	9,834,459
未払信託報酬	23,685,138
その他未払費用	71,677
(C) 純資産総額(A-B)	2,411,698,743
元本	2,597,849,413
次期繰越損益金	△ 186,150,670
(D) 受益権総口数	2,597,849,413口
1万口当り基準価額(C/D)	9,283円

* 期首における元本額は3,176,346,123円、当期中における追加設定元本額は25,863,529円、同解約元本額は604,360,239円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,283円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は186,150,670円です。

ダイワ米国バイバック・ファンド（為替ヘッジあり）

■損益の状況

当期 自2015年9月19日 至2016年3月18日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	6,591円
受取利息	6,591
(B) 有価証券売買損益	△ 46,550,264
売買益	302,057,018
売買損	△ 348,607,282
(C) 信託報酬等	△ 23,756,815
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 70,300,488
(E) 前期繰越損益金	△ 113,539,973
(F) 追加信託差損益金	△ 2,310,209
(配当等相当額)	(2,805,299)
(売買損益相当額)	(△ 5,115,508)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 186,150,670
次期繰越損益金 (G)	△ 186,150,670
追加信託差損益金	△ 2,310,209
(配当等相当額)	(2,805,299)
(売買損益相当額)	(△ 5,115,508)
分配準備積立金	101,842,695
繰越損益金	△ 285,683,156

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	2,805,299
(d) 分配準備積立金	101,842,695
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	104,647,994
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	104,647,994
(h) 受益権総口数	2,597,849,413口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

★ダイワ米国バイバック・ファンド（為替ヘッジなし）

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			S & P 500種株価指数 (円換算)		株式 組入比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
1 期末 (2014年 9月18日)	10,535	250	7.9	11,436	14.4	96.5	—	30,395
2 期末 (2015年 3月18日)	11,569	700	16.5	13,253	15.9	94.0	—	20,037
3 期末 (2015年 9月18日)	10,469	0	△ 9.5	12,557	△ 5.2	97.6	0.7	13,192
4 期末 (2016年 3月18日)	9,429	0	△ 9.9	11,946	△ 4.9	96.4	0.9	10,555

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

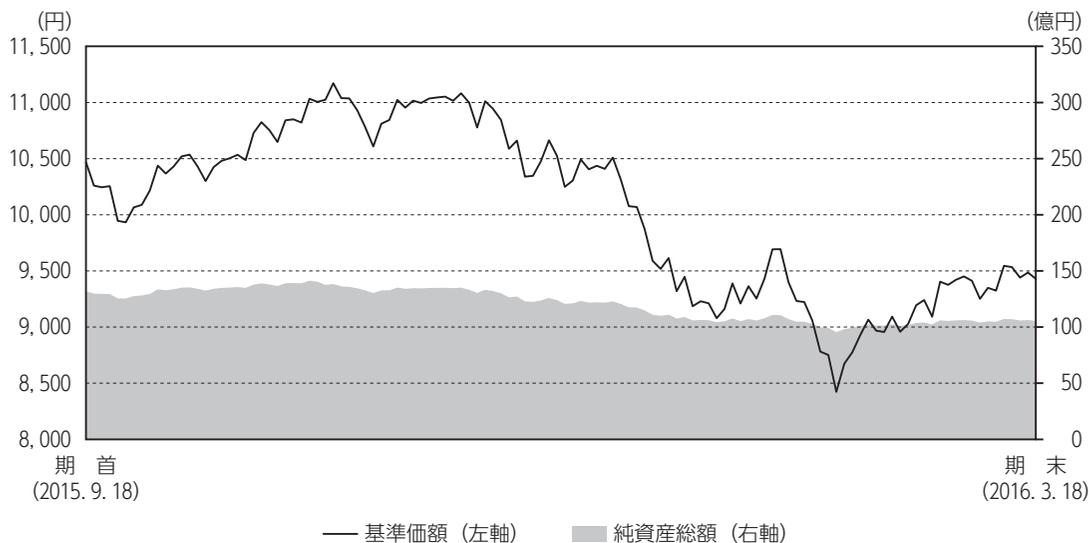
(注2) S & P 500種株価指数（円換算）は、S & P 500種株価指数（米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P 500種株価指数（米ドルベース）の所有権およびその他一切の権利は、S & P Dow Jones Indices LLC が有しています。S & P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



■ 基準価額・騰落率

期首：10,469円

期末：9,429円

騰落率：△9.9%

■ 基準価額の主な変動要因

主に米国の株式に投資しましたが、米国株式市況が2016年1月から2月前半にかけて下落した結果、基準価額は下落しました。米国株式においては、中国・人民元安や原油安、米国経済の先行き不透明感などが悪材料となりました。また、為替相場においては、主に投資家のリスク回避的な動きから米ドル安円高となったことが、基準価額の下落要因となりました。

ダイワ米国バイバック・ファンド (為替ヘッジなし)

年 月 日	基 準 価 額		S & P 500種株価指数 (円換算)		株 式 組入比率	投資信託 証 券 組入比率
	円	騰 落 率 %	(参考指数)	騰 落 率 %		
(期首)2015年 9月18日	10,469	—	12,557	—	97.6	0.7
9月末	9,933	△ 5.1	11,902	△ 5.2	97.2	0.7
10月末	10,850	3.6	13,302	5.9	97.2	0.8
11月末	11,052	5.6	13,518	7.6	96.7	0.9
12月末	10,509	0.4	13,200	5.1	96.8	0.9
2016年 1月末	9,431	△ 9.9	12,051	△ 4.0	96.0	1.0
2月末	9,241	△ 11.7	11,655	△ 7.2	96.3	0.9
(期末)2016年 3月18日	9,429	△ 9.9	11,946	△ 4.9	96.4	0.9

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について

○米国株式市況

米国株式市況は、F R B（米国連邦準備制度理事会）の利上げに対する懸念後退や中国における景気刺激策発動への期待感、E C B（欧州中央銀行）の追加的な金融緩和期待などを背景に、期首から2015年11月まではおおむね上昇基調となりました。しかし12月は、E C Bが実際に発表した金融緩和策が失望的な内容であったことやF R Bが利上げを開始したことから、上値の重い展開となりました。2016年に入ると、人民元の切下げや原油安、米国経済の先行き不透明感、欧州金融機関の信用不安などから、米国株式市況は下落しました。2月中旬以降は、原油市況の落ち着きや堅調な米国経済指標などが好感され、下落幅を縮小する展開の中、期末を迎えました。

○為替相場

為替相場は、米ドルが対円で下落する展開となりました。期首から2015年10月にかけてはおおむね横ばいで推移したものの、11月に入ってから、F R B高官による発言をきっかけに米国の利上げ観測が高まり、米ドル高円安推移となりました。しかし12月以降は、原油安や人民元安、株式市況の下落等を背景としたリスク回避的な動きから、米ドル安円高トレンドとなりました。また、日銀が打ち出した緩和補完措置やマイナス金利発表が市場参加者から失望されたことも、米ドル安円高を加速させる要因となりました。

前期における「今後の運用方針」

○当ファンド

今後も、主として、ダイワ米国バイバック・マザーファンドの受益証券を通じて、米国企業の株式等の中からバイバック企業（自社株買いに積極的な企業）に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

○ダイワ米国バイバック・マザーファンド

自社株買いの実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容等の観点から企業の資本配分戦略を検証するとともに、業績動向、経営方針、株価バリュエーション等の分析を行なうことにより魅力的なバイバック企業を選定していく方針です。米国株式市場は、F R Bの利上げ時期をめぐる不透明感などから引き続き上値の重い動きが想定されますが、金融市場が安定化し、F R Bの金融政策方針が今後明らかになれば、中長期的には上昇基調に回帰するとみています。

ポートフォリオについて

○当ファンド

主として、ダイワ米国バイバック・マザーファンドの受益証券を通じて、米国企業の株式等の中からバイバック企業に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

○ダイワ米国バイバック・マザーファンド

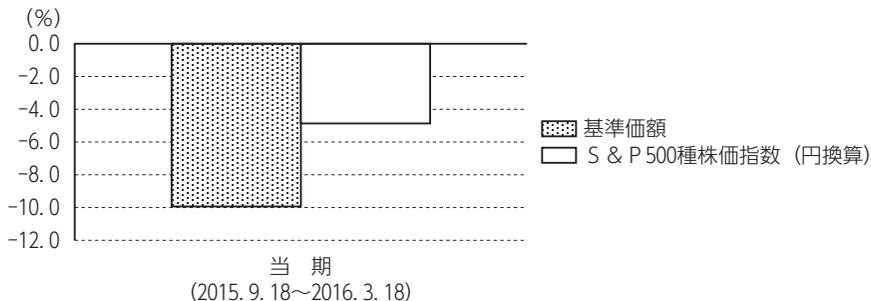
ポートフォリオは、おおむね90%以上の株式組入比率を維持しました。セクター別では、堅調な企業業績が見込まれる一般消費財セクターや資本財セクターを高位組み入れとしました。個別銘柄では、自社株買い動向や業績見通し、株価バリュエーション等を総合的に勘案して、BOEING（資本財・サービス）、MCDONALD'S（一般消費財・サービス）、LOWE'S（一般消費財・サービス）、TRAVELERS（金融）、EMERSON ELECTRIC（資本財・サービス）などを上位組み入れとしました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。

参考指数は投資対象資産の市場動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当期は、基準価額の水準等を勘案して、収益の分配を見送らせていただきました。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2015年9月19日 ～2016年3月18日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	1,564

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

○当ファンド

今後も、主として、ダイワ米国バイバック・マザーファンドの受益証券を通じて、米国企業の株式等の中からバイバック企業に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

○ダイワ米国バイバック・マザーファンド

自社株買いの実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容等の観点から企業の資本配分戦略を検証するとともに、業績動向、経営方針、株価バリュエーション等の分析を行なうことにより魅力的なバイバック企業を選定していく方針です。米国株式市場では、原油市況の落ち着きや米国景気に対する懸念後退が支援材料になると考えられます。また、欧州や日本では引き続き緩和的な金融政策が期待されるほか、FRBは緩やかなペースで追加利上げを行なう見込みであることから、米国株式市場は堅調に推移することが想定されます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2015. 9. 19～2016. 3. 18)		
	金 額	比 率	
信託報酬	89円	0. 886%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10, 045円です。
（投信会社）	(43)	(0. 430)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(43)	(0. 430)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(3)	(0. 027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	29	0. 292	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(29)	(0. 289)	
（投資信託証券）	(0)	(0. 003)	
有価証券取引税	0	0. 004	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(0)	(0. 004)	
（投資信託証券）	(0)	(0. 000)	
その他費用	2	0. 017	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0. 015)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	120	1. 199	

（注 1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

（注 2）金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

（注 3）比率欄は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

ダイワ米国バイバック・ファンド（為替ヘッジなし）

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2015年9月19日から2016年3月18日まで）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ米国バイバック・マザーファンド	324,398	377,000	1,677,198	1,960,100

（注）単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2015年9月19日から2016年3月18日まで）

項 目	当 期	
	ダイワ米国バイバック・マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	58,489,723千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	14,454,996千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	4.04	

（注1）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

（注2）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首			当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円	千口	千口	千円
ダイワ米国バイバック・マザーファンド	11,277,350	9,924,550	10,544,835			

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年3月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ米国バイバック・マザーファンド	10,544,835	98.7
コール・ローン等、その他	137,190	1.3
投資信託財産総額	10,682,025	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月18日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝111.17円です。

（注3）ダイワ米国バイバック・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（12,887,510千円）の投資信託財産総額（13,458,798千円）に対する比率は、95.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年3月18日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	10,682,025,737円
コール・ローン等	118,490,443
ダイワ米国バイバック・マザーファンド（評価額）	10,544,835,294
未収入金	18,700,000
(B) 負債	127,002,834
未払解約金	19,499,100
未払信託報酬	107,179,043
その他未払費用	324,691
(C) 純資産総額 (A - B)	10,555,022,903
元本	11,193,976,266
次期繰越損益金	△ 638,953,363
(D) 受益権総口数	11,193,976,266口
1万口当り基準価額 (C / D)	9,429円

* 期首における元本額は12,601,165,797円、当期中における追加設定元本額は736,307,724円、同解約元本額は2,143,497,255円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,429円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は638,953,363円です。

■損益の状況

当期 自2015年9月19日 至2016年3月18日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	15,794円
受取利息	15,794
(B) 有価証券売買損益	△ 1,055,148,292
売買益	112,226,766
売買損	△ 1,167,375,058
(C) 信託報酬等	△ 107,503,734
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 1,162,636,232
(E) 前期繰越損益金	408,586,863
(F) 追加信託差損益金	115,096,006
（配当等相当額）	（ 191,985,432）
（売買損益相当額）	（△ 76,889,426）
(G) 合計 (D + E + F)	△ 638,953,363
次期繰越損益金 (G)	△ 638,953,363
追加信託差損益金	115,096,006
（配当等相当額）	（ 191,985,432）
（売買損益相当額）	（△ 76,889,426）
分配準備積立金	1,559,176,298
繰越損益金	△ 2,313,225,667

（注1）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。

（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

（注3）収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	936,004円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	191,985,432
(d) 分配準備積立金	1,558,240,294
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	1,751,161,730
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	1,751,161,730
(h) 受益権総口数	11,193,976,266口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ米国バイバック・マザーファンド

運用報告書 第4期（決算日 2016年3月18日）

（計算期間 2015年9月19日～2016年3月18日）

ダイワ米国バイバック・マザーファンドの第4期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	米国の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券をいいます。以下同じ。）
運用方法	<p>①主として、米国企業の株式等（※）の中からバイバック企業（自社株買いに積極的な企業）に投資することにより、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。 ※不動産投資信託証券を含みます。</p> <p>②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行なうことを基本とします。</p> <p>イ．自社株買いを実施または発表している米国企業の株式等の中から、時価総額、流動性等を勘案して投資対象銘柄を選定します。</p> <p>ロ．投資対象銘柄に対し、次の観点で検証・分析を行ない、組入候補銘柄を選定します。</p> <p> i．自社株買いの実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容等による資本配分戦略</p> <p> ii．業績動向、経営方針および株価バリュエーション等</p> <p>ハ．組入候補銘柄から、業種や銘柄の分散等を考慮してポートフォリオを構築します。</p> <p>③株式等の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。</p> <p>④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>
株式組入制限	無制限

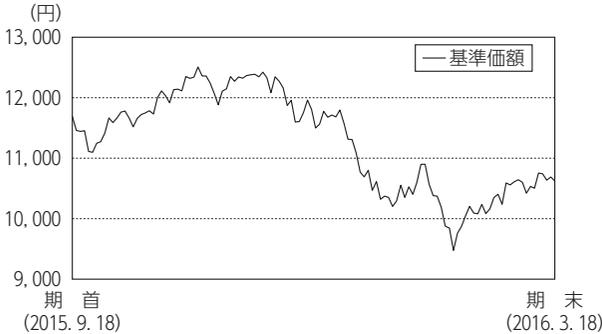
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基準 価 額		S & P 500種株価指数 (円換算)		株 式 組 入 比 率	投資信託 証 券 組 入 比 率
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首) 2015年 9月18日	11,690	—	12,557	—	97.6	0.7
9月末	11,097	△ 5.1	11,902	△ 5.2	97.2	0.7
10月末	12,142	3.9	13,302	5.9	97.2	0.8
11月末	12,387	6.0	13,518	7.6	96.7	0.9
12月末	11,796	0.9	13,200	5.1	96.8	0.9
2016年 1月末	10,602	△ 9.3	12,051	△ 4.0	96.0	1.0
2月末	10,404	△11.0	11,655	△ 7.2	96.3	0.9
(期末) 2016年 3月18日	10,625	△ 9.1	11,946	△ 4.9	96.5	0.9

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) S & P 500種株価指数 (円換算) は、S & P 500種株価指数 (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P 500種株価指数 (米ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S & P Dow Jones Indices LLC が有しています。S & P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に關し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】
 期首：11,690円 期末：10,625円 騰落率：△9.1%
 【基準価額の主な変動要因】

主に米国の株式に投資しましたが、米国株式市況が2016年1月から2月前半にかけて下落した結果、基準価額は下落しました。米国株式においては、中国・人民元安や原油安、米国経済の先行き不透明感などが悪材料となりました。また、為替相場においては、主に投資家のリスク回避的な動きから米ドル安円高となったことが、基準価額の下落要因となりました。

◆投資環境について

○米国株式市況

米国株式市況は、F R B (米国連邦準備制度理事会) の利上げに対する懸念後退や中国における景気刺激策発動への期待感、E C B (欧州中央銀行) の追加的な金融緩和期待などを背景に、期首から2015年11月まではおおむね上昇基調となりました。しかし12月は、E C B が実際に発表した金融緩和策が失望的な内容であったことや F R B が利上げを開始したことから、上値の重い展開となりました。2016年に入ると、人民元の切下げや原油安、米国経済の先行き不透明感、欧州金融機関の信用不安などから、米国株式市況は下落しました。2月中旬以降は、原油市況の落ち着いた動きや堅調な米国経済指標などが好感され、下落幅を縮小する展開の中、期末を迎えました。

○為替相場

為替相場は、米ドルが対円で下落する展開となりました。期首から2015年10月にかけてはおおむね横ばいで推移したものの、11月に入ってから、F R B 高官による発言をきっかけに米国の利上げ観測が高まり、米ドル高円安推移となりました。しかし12月以降は、原油安や人民元安、株式市況の下落等を背景としたリスク回避的な動きから、米ドル高円高トレンドとなりました。また、日銀が打ち出した緩和補完措置やマイナス金利発表が市場参加者から失望されたことも、米ドル安円高を加速させる要因となりました。

◆前期における「今後の運用方針」

自社株買の実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容等の観点から企業の資本配分戦略を検証するとともに、業績動向、経営方針、株価バリュエーション等の分析を行なうことにより魅力的なバイバック企業 (自社株買いに積極的な企業) を選定していく方針です。米国株式市場は、F R B の利上げ時期をめぐる不透明感などから引き続き上値の重い動きが想定されますが、金融市場が安定化し、F R B の金融政策方針が今後明らかになれば、中長期的には上昇基調に帰するとみえています。

◆ポートフォリオについて

ポートフォリオは、おおむね90%以上の株式組入比率を維持しました。セクター別では、堅調な企業業績が見込まれる一般消費財セクターや資本財セクターを高位組み入れとしました。個別銘柄では、自社株買動向や業績見通し、株価バリュエーション等を総合的に勘案して、BOEING (資本財・サービス)、MCDONALD'S (一般消費財・サービス)、LOWE'S (一般消費財・サービス)、TRAVELERS (金融)、EMERSON ELECTRIC (資本財・サービス)などを上位組み入れとしました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。参考指数は投資対象資産の市場動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

自社株買の実施状況や実現可能性、キャッシュフローおよび財務内容等の観点から企業の資本配分戦略を検証するとともに、業績動向、経営方針、株価バリュエーション等の分析を行なうことにより魅力的なバイバック企業を選定していく方針です。米国株式市場では、原油市況の落ち着いた動きや米国景気に対する懸念後退が支援材料になると考えられます。また、欧州や日本では引き続き緩和的な金融政策が期待されるほか、F R B は緩やかなペースで追加利上げを行なう見込みであることから、米国株式市場は堅調に推移することが想定されます。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式) (投資信託証券)	33円 (33) (0)
有価証券取引税 (株式) (投資信託証券)	0 (0) (0)
その他費用 (保管費用)	2 (2)
合 計	35

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出方法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1)株 式

(2015年9月19日から2016年3月18日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	アメリカ	百株 51,567.6 (46)	千アメリカ・ドル 240,866 (—)	百株 46,923.4	千アメリカ・ドル 257,491

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2)投資信託証券

(2015年9月19日から2016年3月18日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	アメリカ	千口 75.57 (—)	千アメリカ・ドル 1,235 (—)	千口 64 (—)	千アメリカ・ドル 1,090 (—)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

(1)株 式

(2015年9月19日から2016年3月18日まで)

銘 柄	当 期			銘 柄	当 期		
	株 数	金 額	平均単価		株 数	金 額	平均単価
MCDONALD'S CORP (アメリカ)	千株 65.3	千円 918,474	円 14,065	HOME DEPOT INC (アメリカ)	千株 59.4	千円 860,744	円 14,490
INTUIT INC (アメリカ)	54.83	610,027	11,125	APPLE INC (アメリカ)	67.9	785,041	11,561
FISERV INC (アメリカ)	51.37	572,253	11,139	INTL BUSINESS MACHINES CORP (アメリカ)	50.7	725,431	14,308
MONDELEZ INTERNATIONAL INC-A (アメリカ)	112.98	553,650	4,900	AUTOZONE INC (アメリカ)	6.14	545,662	88,870
BOEING CO/THE (アメリカ)	33.33	541,303	16,240	TIME WARNER INC (アメリカ)	60.5	491,728	8,127
QUALCOMM INC (アメリカ)	96.24	510,520	5,304	NVR INC (アメリカ)	2.55	484,621	190,047
EMERSON ELECTRIC CO (アメリカ)	86.73	464,471	5,355	FISERV INC (アメリカ)	42.73	476,887	11,160
CORNING INC (アメリカ)	206.6	451,622	2,185	FEDEX CORP (アメリカ)	26.9	444,738	16,533
AMERICAN INTERNATIONAL GROUP (アメリカ)	60.82	388,853	6,393	O'REILLY AUTOMOTIVE INC (アメリカ)	14.2	433,809	30,549
MONSANTO CO (アメリカ)	30.88	347,700	11,259	CORNING INC (アメリカ)	196.5	427,888	2,177

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2)投資信託証券

(2015年9月19日から2016年3月18日まで)

銘 柄	当 期			銘 柄	当 期		
	口 数	金 額	平均単価		口 数	金 額	平均単価
PIEDMONT OFFICE REALTY TRU-A (アメリカ)	千口 22.52	千円 47,432	円 2,106	AMERICAN CAPITAL AGENCY CORP (アメリカ)	千口 64	千円 123,939	円 1,936
CHIMERA INVESTMENT CORP (アメリカ)	30.06	42,380	1,409				
AMERICAN CAPITAL AGENCY CORP (アメリカ)	14	32,582	2,327				
ARMOUR RESIDENTIAL REIT INC (アメリカ)	8.99	19,937	2,217				

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)外国株式

銘柄	期首	当	期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
(アメリカ)					
VALIDUS HOLDINGS LTD	130	102	472	52,523	金融
AFAC INC	—	482.5	3,058	340,020	金融
CF INDUSTRIES HOLDINGS INC	238	—	—	—	素材
WR BERKLEY CORP	20	—	—	—	金融
AUTOZONE INC	45	2.6	204	22,681	一般消費財・サービス
DUN & BRADSTREET CORP	19	—	—	—	資本財・サービス
HESS CORP	—	71.3	379	42,160	エネルギー
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	—	263.7	1,007	111,985	生活必需品
APPLE INC	639	—	—	—	情報技術
DISCOVER FINANCIAL SERVICES	—	394.1	1,951	216,957	金融
BOEING CO/THE	296	478.3	6,251	694,966	資本財・サービス
CINCINNATI FINANCIAL CORP	80	—	—	—	金融
LEIDOS HOLDINGS INC	91	—	—	—	情報技術
JPMORGAN CHASE & CO	66	—	—	—	金融
LEGG MASON INC	235	101.7	349	38,847	金融
CIGNA CORP	139	—	—	—	ヘルスケア
RENAISSANCERE HOLDINGS LTD	26	—	—	—	金融
AMERIPRISE FINANCIAL INC	119	149	1,391	154,677	金融
DOLLAR GENERAL CORP	97	—	—	—	一般消費財・サービス
HERBALIFE LTD	97	—	—	—	生活必需品
MOSAIC CO/THE	395	110.5	330	36,693	素材
DELTA AIR LINES INC	—	539.9	2,624	291,820	資本財・サービス
CORNING INC	686	787	1,577	175,331	情報技術
CISCO SYSTEMS INC	150	—	—	—	情報技術
BRIGHT HORIZONS FAMILY SOLUT	192	—	—	—	一般消費財・サービス
DUNKIN' BRANDS GROUP INC	—	137.3	630	70,090	一般消費財・サービス
SERVICE CORP INTERNATIONAL	143	—	—	—	一般消費財・サービス
LENNOX INTERNATIONAL INC	50	—	—	—	資本財・サービス
CREDIT ACCEPTANCE CORP	8	—	—	—	金融
JACK IN THE BOX INC	17	—	—	—	一般消費財・サービス
MANHATTAN ASSOCIATES INC	120	—	—	—	情報技術
SS&C TECHNOLOGIES HOLDINGS	125	—	—	—	情報技術
FCB FINANCIAL HOLDINGS-CL A	128	—	—	—	金融
ACUITY BRANDS INC	20	—	—	—	資本財・サービス
WHITEWAVE FOODS CO	110	—	—	—	生活必需品
COLUMBIA SPORTSWEAR CO	130	—	—	—	一般消費財・サービス
DEERE & CO	26	298.1	2,476	275,258	資本財・サービス
OUTERWALL INC	68	—	—	—	一般消費財・サービス
CROCS INC	336	—	—	—	一般消費財・サービス
CLEARWATER PAPER CORP	87	30	142	15,861	素材
GRIFFON CORP	251	—	—	—	資本財・サービス
STEINER LEISURE LTD	86	—	—	—	その他
MYERS INDUSTRIES INC	305	—	—	—	素材
CAI INTERNATIONAL INC	366	—	—	—	資本財・サービス
HELEN OF TROY LTD	62	—	—	—	一般消費財・サービス
MEDIFAST INC	36	—	—	—	生活必需品
DILLARDS INC-CL A	29	—	—	—	一般消費財・サービス
NEUSTAR INC-CLASS A	180	—	—	—	情報技術
POLYONE CORPORATION	69	—	—	—	素材
ASPEN INSURANCE HOLDINGS LTD	110	—	—	—	金融
POLYCOM INC	159	—	—	—	情報技術

ダイワ米国バイバック・マザーファンド

銘柄	期首		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
ALAMO GROUP INC	百株 90	百株 —	千アメリカ・ドル —	千円 —	資本財・サービス
POOL CORP	16	—	—	—	一般消費財・サービス
CHEESECAKE FACTORY INC/THE	14	—	—	—	一般消費財・サービス
WALKER & DUNLOP INC	188	—	—	—	金融
ACTUANT CORP-A	28	—	—	—	資本財・サービス
GLOBAL PAYMENTS INC	49	—	—	—	情報技術
TIME WARNER INC	235	—	—	—	一般消費財・サービス
MOOG INC-CLASS A	—	55.6	258	28,778	資本財・サービス
EPLUS INC	5	—	—	—	情報技術
CRA INTERNATIONAL INC	66	—	—	—	資本財・サービス
DANA HOLDING CORP	—	259	361	40,195	一般消費財・サービス
MEDNAX INC	—	50.8	315	35,081	ヘルスケア
WYNDHAM WORLDWIDE CORP	161	161	1,272	141,486	一般消費財・サービス
AVIS BUDGET GROUP INC	—	156.1	446	49,631	資本財・サービス
CNO FINANCIAL GROUP INC	381	251	463	51,538	金融
BOB EVANS FARMS	100	32	151	16,801	一般消費財・サービス
CUMMINS INC	—	94.7	1,037	115,363	資本財・サービス
KAISER ALUMINUM CORP	5	—	—	—	素材
NORDSON CORP	—	84.1	649	72,214	資本財・サービス
ELLIE MAE INC	50	—	—	—	情報技術
HCA HOLDINGS INC	—	130.9	964	107,278	ヘルスケア
SCIENCE APPLICATIONS INTE	2	—	—	—	情報技術
EXPEDITORS INTL WASH INC	114	—	—	—	資本財・サービス
FLUOR CORP	—	197.5	1,082	120,297	資本財・サービス
EXPEDIA INC	38	—	—	—	一般消費財・サービス
ASBURY AUTOMOTIVE GROUP	—	48.6	286	31,871	一般消費財・サービス
DIAMOND RESORTS INTERNATIONA	—	132.2	330	36,697	一般消費財・サービス
AES CORP	—	1,133.7	1,307	145,316	公益事業
EVEREST RE GROUP LTD	71	—	—	—	金融
AMERISOURCEBERGEN CORP	—	165.2	1,418	157,721	ヘルスケア
MACY'S INC	189	111	488	54,258	一般消費財・サービス
DISCOVERY COMMUNICATIONS-A	133	—	—	—	一般消費財・サービス
FORTINET INC	320	—	—	—	情報技術
UNITED RENTALS INC	—	173	1,096	121,875	資本財・サービス
FISERV INC	211	297.4	2,992	332,702	情報技術
GENERAL DYNAMICS CORP	212	—	—	—	資本財・サービス
GOLDMAN SACHS GROUP INC	12	—	—	—	金融
STARZ - A	56	—	—	—	一般消費財・サービス
GAMESTOP CORP-CLASS A	271	—	—	—	一般消費財・サービス
AAR CORP	—	80.4	177	19,726	資本財・サービス
AMERICAN AIRLINES GROUP INC	—	336.8	1,417	157,631	資本財・サービス
HOME DEPOT INC	556	—	—	—	一般消費財・サービス
HARLEY-DAVIDSON INC	—	69.1	336	37,433	一般消費財・サービス
HOLLYFRONTIER CORP	—	259	924	102,819	エネルギー
INTL BUSINESS MACHINES CORP	370	—	—	—	情報技術
PROASSURANCE CORP	4	—	—	—	金融
FORTUNE BRANDS HOME & SECURI	264	—	—	—	資本財・サービス
MARRIOTT VACATIONS WORLD	25	—	—	—	一般消費財・サービス
JUNIPER NETWORKS INC	508	428	1,126	125,280	情報技術
JETBLUE AIRWAYS CORP	230	—	—	—	資本財・サービス
LOCKHEED MARTIN CORP	42	—	—	—	資本財・サービス
LOWE'S COS INC	642	658.7	4,875	542,031	一般消費財・サービス
LOEWS CORP	—	358.4	1,389	154,432	金融
LINCOLN NATIONAL CORP	45	—	—	—	金融

銘柄	期首		当期		期末		業種等
	株数	株数	評価額				
			外貨建金額	邦貨換算金額			
MCDONALD'S CORP	—	487.4	千アメリカ・ドル 6,002	千円 667,333	一般消費財・サービス		
PHILLIPS 66	351	—	—	—	エネルギー		
MOTOROLA SOLUTIONS INC	—	146.5	1,066	118,613	情報技術		
ROVI CORP	340	—	—	—	情報技術		
MONSANTO CO	77	280.8	2,609	290,064	素材		
MASCO CORP	420	—	—	—	資本財・サービス		
GROUPON INC	—	1,060.3	440	48,917	一般消費財・サービス		
MARRIOTT INTERNATIONAL -CL A	78	43.4	311	34,641	一般消費財・サービス		
NETAPP INC	136	396.7	1,057	117,573	情報技術		
NIKE INC -CL B	45	—	—	—	一般消費財・サービス		
NORTHROP GRUMMAN CORP	103	78.9	1,506	167,453	資本財・サービス		
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	—	110	1,087	120,941	生活必需品		
WESTERN UNION CO	326	—	—	—	情報技術		
NEWELL RUBBERMAID INC	356	—	—	—	一般消費財・サービス		
O'REILLY AUTOMOTIVE INC	100	—	—	—	一般消費財・サービス		
PARKER HANNIFIN CORP	—	100.8	1,134	126,089	資本財・サービス		
NVR INC	15	6.1	1,042	115,947	一般消費財・サービス		
PRUDENTIAL FINANCIAL INC	60	—	—	—	金融		
QUALCOMM INC	—	590.7	3,035	337,402	情報技術		
CEVA INC	20	—	—	—	情報技術		
SCRIPPS NETWORKS INTER-CL A	67	196.5	1,283	142,647	一般消費財・サービス		
AUTONATION INC	202	—	—	—	一般消費財・サービス		
SYMANTEC CORP	—	542.1	1,015	112,876	情報技術		
TRAVELERS COS INC/THE	229	308	3,567	396,606	金融		
AT&T INC	—	272	1,064	118,291	電気通信サービス		
SOUTHWEST AIRLINES CO	250	—	—	—	資本財・サービス		
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE	24	—	—	—	素材		
TIMKEN CO	160	—	—	—	資本財・サービス		
TENNECO INC	—	92.7	472	52,526	一般消費財・サービス		
TESORO CORP	103	—	—	—	エネルギー		
MARATHON PETROLEUM CORP	430	—	—	—	エネルギー		
VERISIGN INC	20	—	—	—	情報技術		
VALERO ENERGY CORP	—	235.2	1,509	167,812	エネルギー		
ANTHEM INC	188	—	—	—	ヘルスケア		
WELLS FARGO & CO	45	33.5	166	18,520	金融		
XEROX CORP	386	—	—	—	情報技術		
WHOLE FOODS MARKET INC	—	309	1,017	113,085	生活必需品		
VISA INC-CLASS A SHARES	70	—	—	—	情報技術		
LIBERTY INTERACTIVE CORP Q-A	183	—	—	—	一般消費財・サービス		
NETGEAR INC	41	—	—	—	情報技術		
NRG ENERGY INC	—	290.9	406	45,145	公益事業		
TORCHMARK CORP	47	—	—	—	金融		
TWENTY-FIRST CENTURY FOX-A	—	436.7	1,230	136,808	一般消費財・サービス		
OCEANEERING INTL INC	—	142.6	487	54,232	エネルギー		
BRINKER INTERNATIONAL INC	79	—	—	—	一般消費財・サービス		
TAKE-TWO INTERACTIVE SOFTWARE	74	—	—	—	情報技術		
AMERICAN EXPRESS CO	—	168.4	1,011	112,475	金融		
AMERICAN INTERNATIONAL GROUP	77	368.2	1,958	217,680	金融		
ASHLAND INC	114	—	—	—	素材		
AVERY DENNISON CORP	48	—	—	—	素材		
EMERSON ELECTRIC CO	—	647.3	3,543	393,910	資本財・サービス		
FAIRCHILD SEMICONDUCTOR INTE	318	—	—	—	情報技術		
AMGEN INC	25	—	—	—	ヘルスケア		
APPLIED MATERIALS INC	—	867.2	1,758	195,512	情報技術		

ダイワ米国バイバック・マザーファンド

銘柄	柄	期首	当	期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
EQUIFAX INC		81	—	—	—	資本財・サービス
GAP INC/THE		175	468.1	1,399	155,595	一般消費財・サービス
CHICO'S FAS INC		—	249.7	316	35,226	一般消費財・サービス
FEDEX CORP		181	—	—	—	資本財・サービス
CITRIX SYSTEMS INC		157	—	—	—	情報技術
HARTFORD FINANCIAL SVCS GRP		220	464.4	2,142	238,156	金融
ILLINOIS TOOL WORKS		8	65.2	656	72,975	資本財・サービス
SIRIUS XM HOLDINGS INC		—	4,148.9	1,634	181,725	一般消費財・サービス
SEALED AIR CORP		—	246.4	1,164	129,428	素材
CALPINE CORP		191	—	—	—	公益事業
INGREDION INC		75	—	—	—	生活必需品
VWV GRAINGER INC		—	80.1	1,815	201,780	資本財・サービス
CVS HEALTH CORP		39	—	—	—	生活必需品
KANSAS CITY SOUTHERN		50	—	—	—	資本財・サービス
MONDELEZ INTERNATIONAL INC-A		—	819.8	3,343	371,657	生活必需品
KOHL'S CORP		135	—	—	—	一般消費財・サービス
APACHE CORP		97	—	—	—	エネルギー
ALLSTATE CORP		73	119.3	801	89,124	金融
EXPRESS SCRIPTS HOLDING CO		587	365	2,467	274,260	ヘルスケア
ALLEGIAN'T TRAVEL CO		26	—	—	—	資本財・サービス
PROGRESSIVE CORP		280	—	—	—	金融
BIOGEN INC		—	64.7	1,593	177,163	ヘルスケア
STARBUCKS CORP		130	—	—	—	一般消費財・サービス
INTUIT INC		28	348.3	3,511	390,418	情報技術
BED BATH & BEYOND INC		101	222.5	1,097	122,019	一般消費財・サービス
CBS CORP-CLASS B NON VOTING		—	312.7	1,696	188,588	一般消費財・サービス
VIACOM INC-CLASS B		289	—	—	—	一般消費財・サービス
VISTEON CORP		75	49	383	42,581	一般消費財・サービス
BIG LOTS INC		129	—	—	—	一般消費財・サービス
ファンド合計	株数、金額	21,218	25,908.2	111,830	12,432,160	
	銘柄数<比率>	140銘柄	81銘柄		<96.5%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	柄	期首	当	期末	
		口数	口数	評価額	
				外貨建金額	邦貨換算金額
		千口	千口	千アメリカ・ドル	千円
(アメリカ)					
ARMOUR RESIDENTIAL REIT INC		—	8.99	186	20,767
CHIMERA INVESTMENT CORP		—	30.06	417	46,417
PIEDMONT OFFICE REALTY TRU-A		—	22.52	451	50,146
AMERICAN CAPITAL AGENCY CORP		50	—	—	—
合計	口数、金額	50	61.57	1,055	117,331
	銘柄数<比率>	1銘柄	3銘柄		<0.9%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年3月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	12,432,160 千円	92.4 %
投資信託証券	117,331	0.9
コール・ローン等、その他	909,306	6.7
投資信託財産総額	13,458,798	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月18日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝111.17円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(12,887,510千円)の投資信託財産総額(13,458,798千円)に対する比率は、95.8%です。

■損益の状況

当期 自2015年9月19日 至2016年3月18日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	132,518,675円
受取配当金	132,498,756
受取利息	19,919
(B) 有価証券売買損益	△ 1,408,238,599
売買益	1,311,747,872
売買損	△ 2,719,986,471
(C) その他費用	△ 2,153,364
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 1,277,873,288
(E) 前期繰越損益金	2,342,043,970
(F) 解約差損益金	△ 378,124,527
(G) 追加信託差損益金	71,795,313
(H) 合計 (D + E + F + G)	757,841,468
次期繰越損益金 (H)	757,841,468

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年3月18日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	13,514,373,529円
コール・ローン等	294,229,228
株式 (評価額)	12,432,160,922
投資信託証券 (評価額)	117,331,175
未収入金	652,349,532
未取配当金	18,302,672
(B) 負債	626,177,542
未払金	607,477,542
未払解約金	18,700,000
(C) 純資産総額 (A - B)	12,888,195,987
元本	12,130,354,519
次期繰越損益金	757,841,468
(D) 受益権総口数	12,130,354,519口
1万口当り基準価額 (C / D)	10,625円

* 期首における元本額は13,856,825,305円、当期中における追加設定元本額は590,904,687円、同解約元本額は2,317,375,473円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ米国バイバック・ファンド (為替ヘッジあり) 2,205,803,654円、ダイワ米国バイバック・ファンド (為替ヘッジなし) 9,924,550,865円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,625円です。